

御部ダム：ドローンによる撮影
(流木がダム湖に溜まった様子)

御部ダムだより

No. 26

平成29年11月号
浜田県土整備事務所

平成29年の洪水期のダム管理の状況について

今年も洪水期（6月16日～9月30日）が終わりました。島根県西部では、7月5日未明に県内初の「大雨特別警報」が発表され、これは全国8例目であり、中国地方では初のこととなりました。

今回の降雨状況は、三隅川流域と周布川流域で集中的に降り、2日間雨量では、昭和58年を上回る400mm規模の豪雨となりました。

御部ダム（平成2年完成）では過去最高水位に達しましたが、三隅川においては、大きな被害はありませんでした。

また今年の台風では、県内で、大きな被害はなかったものの、関東・東北では大きな被害をもたらしました。梅雨前線を中心とした降雨により、今年は計9回、洪水警戒体制に入りました。

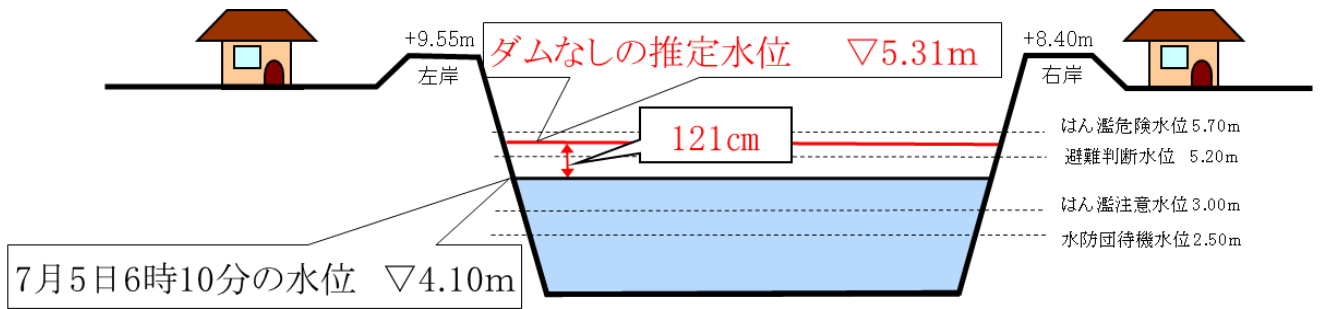


貯水位91.53m（7月3日 17:00頃）

御部ダムでは、7月4日から5日の豪雨で、総雨量が371mmに達し、管理開始から過去最大となる流入量（ダムに入ってくる水の量）約967m³/Sがあり、約651m³/Sの流量をダムに貯めることで下流での流量を低減しました。これがダムの洪水調節機能と呼ばれるもので、今回はその機能を発揮することができました。またこの機能により、ダム下流市街地の三隅大橋地点（浜田市三隅町付近）で、河川水位を約1.2m低下させることができました。

貯水位112.5m（7月5日 7:00頃）

豪雨災害時のダムの水位低減効果です！



ダム見学会を開催しました！！

三隅町まちづくり推進協議会環境育成部さまが8月17日に来られ、ダム見学会を開催しました。三隅小学生3・4年生を中心に35名の参加となりました。

当日は、ダムの監査廊、操作室の見学やダムの模型実験などダムの役割について学習して頂きました。

また見学会の思い出として、ダムカードをプレゼントしました。見学会は、ダムを身近に感じて頂く良い機会となっています。



(ダムの役割を説明中)



(監査廊を見学する様子)



(ダム堤体を見学する様子)

【編集後記】

今年度、第2号となる御部ダムだよりでは、御部ダム建設以来、ダムの水位が最高水位に達した、豪雨災害に着目し、ダムの効果についてご紹介しました。

今年度の豪雨災害を教訓にし、防災情報を把握することの大切さが、再確認できたと思います。皆さんも、最新の情報を入手し日頃の備えを万全におきましょう。

御部ダムでは、出前講座等も受け付けておりますので、ご要望がございましたら、下記までご連絡をお願いいたします。(松本)

【発行】 浜田県土整備事務所 ダム管理第二課 0855-29-5678
御部ダム管理所 0855-35-1421
御部ダム自動音声案内 0855-35-1316

★おんべダムだより速達便(御部ダムのblogです。たまにのぞいてみてください。)

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kikan/hamada_kendo/damu/onbedamu/onbedam_dayori_sokutatsu/